

トシテ実施ニシタル中出口の乗降問題ニ就キ結果ヲ見サル以前  
 反対セルカ爲ノ反対運動 斯ル問題ヲ惹起シタルハ其  
 遺憾ニシテ寧ろの境大ニ出テタルモノニシテ今更ニ変更  
 ノ限リニアラズト拒絶ニシルカ固ハ尚モ考慮ヲ切願フモセザ  
 中出口の乗降問題ノ推移  
 前項ノ通支部内証ニ終始シ其他ノ支部等ニ於テモ氣勢概  
 不騰カラス右ノ状況ニ鑑ミ今後格別ノ進展ヲ見ル模様愛  
 シ尚注意中ニアリ  
 右及申(通)報候也

別紙

檄

早退して新旧松大役員會へ出席した事によつて早退責任を喰つた。  
 ○早退は操車係に於て許可するものであつて我々は何人早退したか知らなかつた。居るのには操車係のみだ  
 ○新旧松大評議員會は何人出席するの?と云ふ事は室の取締に於て知つて居なければならぬ。  
 既に召集提方を許可してあつたから何故か  
 かくの如く室の取締提至は操車係に於て適当の処置を取れば問題は未然に防止することが出来る。は  
 かる次第を確しなる責任を全部我々には負はすべし。不承だ!。ある見地の下には我々此の如  
 分は討し厳正抵抗し、所長は正に討しておし、我々の責任を全くと答へられぬ。我々はかくてなり此の新しい嚴  
 切に討しておくまゝの抵抗して行くなりは、

昨日はこの問題に朝から晩までかゝつた  
 くる時盛んに幹部の責任を問ふのがあつた。無に其しつのは召集した責任者を重く処分しようと  
 責任者としてカ池が交渉して居る傍から我々の要求した者があつた

諸君我々は責任を同歸するものではない

だか一番からうぢな事は當局に對する抗議運動とその撤回ではなかつた。  
 責任は彼からうぢへる人な事であるの力を弱めずとも當局は交渉すべきだ  
 我々は飽きもこの運動を續ける深慮あり、滿氏の支持をある際特に師範の教しとあきまふ

昭和四年十一月廿六日

支部員各位

三田 支部